IBM System x

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager リリース情報

バージョン 5.0

IBM System x

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager リリース情報

バージョン 5.0

お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、 5 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

Edition Notice

This edition applies to IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 and to all subsequent releases and modifications until otherwise indicated in new editions.

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： IBM System x
IBM Inventory Tool for
Microsoft System Center Configuration
Manager
Release Notes
Version 5.0

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

第1刷 2013.11

© Copyright IBM Corporation 2012.

目次

本書について v
規則および用語 v

情報リソース vii
PDF ファイル vii
World Wide Web リソース vii

第 1 章 本リリースについて 1
本リリースの新機能 1
試用ライセンス・サポート. 1
プレミアム・フィーチャー. 1

第 2 章 既知の制限 3
制限 3
既知の問題および回避策 3

特記事項. 5
商標 6

© Copyright IBM Corp. 2012

本書について

これらのリリース情報には、IBM® Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager のバージョン 5.0 に関する最新情報が記載されています。

規則および用語

太字の「**注**」、「**重要**」、または「**注意**」で始まっているパラグラフは、重要な情報を強調する特定の意味を持つ注意書きです。

注: これらの特記事項は重要なヒント、ガイダンス、またはアドバイスを提供します。

重要: これらの特記事項は、不都合なまたは困難な状態を避けるために役立つ情報またはアドバイスを提供します。

重要: また、これらの特記事項は、プログラム、デバイス、またはデータへの考えられる損傷を示します。損傷が起こりうる指示または状態の前には警告通知が表示されます。

本書で使用されている用語、頭字語、および省略語のいくつかについて、下の表で説明します。

表 1. System Updates の用語および頭字語

用語/頭字語	定義
MSCCM	Microsoft® System Center Configuration Manager
SCCM	System Center Configuration Manager
WSUS	Windows Server® Update Services
UXSPi	UpdateXpress System Pack Installer
UXSP	UpdateXpress System Packs
SSL	Secure Sockets Layer

© Copyright IBM Corp. 2012

情報リソース

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager のバージョン 5.0 に関する追加情報は、製品資料および WWW で入手できます。

PDF ファイル

PDF 形式で提供されている資料を表示および印刷します。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

PDF ファイルを表示または印刷するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。コピーを Adobe Reader Web サイトからダウンロードすることができます。

PDF ファイルの表示と印刷

以下のリストにある PDF ファイルは、すべて表示または印刷が可能です。 IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions にアクセスしてサインインし、対象資料のダウンロード・リンクを見つけます。

- IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager リリース情報、バージョン 5.0
- IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager ユーザーズ・ガイド、バージョン 5.0

World Wide Web リソース

以下の Web ページには、IBM System x、BladeCenter® サーバー、およびシステム管理ツールの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソースが用意されています。

IBM Systems テクニカル・サポート・サイト

IBM Systems のサポート

IBM ハードウェアおよびシステム管理ソフトウェアのサポートを見つけます。

Microsoft Systems Management Solutions for IBM Servers の IBM Web サイト

IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 用の最新のダウンロードを見つけます。

IBM システム管理ページ

IBM systems management solutions for System x

IBM システム管理ツールに関する情報を取得します。

© Copyright IBM Corp. 2012

IBM ServerProven® ページ

IBM ServerProven Compatibility for hardware, applications, and middleware

IBM ServerProven Compatibility for BladeCenter products

IBM System x、IBM BladeCenter、および IBM IntelliStation® ハードウェアとのハードウェア互換性に関する情報を入手します。

Microsoft System Center Configuration Manager ページ

System Center Technical Resources

第 1 章 本リリースについて

このセクションのトピックには、現行リリースに特定の情報があります。

本リリースの新機能

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 では、以下のフィーチャーが追加されます。

試用ライセンス・サポート

製品に初めてインストールするときに製品ライセンスがアクティブ化されない場合は、試用ライセンスが自動的にアクティブ化されます。

試用ライセンスはアクティブ化された後、90 日間有効です。試用期間を最大限に活用できるようにシステム時間が正しいことを確認してください。IBM Inventory Tool は、有料の製品です。このツールは、システム・ハードウェア、メモリー、BIOS/UEFI、ドライバー、IMM 構成およびオプション (LSI、Qlogic、Brocade、Broadcom、Mellanox、および Emulex など) のインベントリーを提供できます。

試用ライセンスでは、少数の基本インベントリー・オプションのみ (システム概要、メモリー、および BIOS/UEFI など) が使用可能になります。その他のプレミアム・フィーチャーを使用可能にするには、製品ライセンスがアクティブ化された後に、「**スタート**」メニューから IBM Inventory Tool サーバー構成を実行する必要があります。

プレミアム・フィーチャー

IBM Inventory Tool インストール済み環境が IBM Upward Integration for Microsoft System Center v4.0 以降のライセンスに登録されている場合、プレミアム・フィーチャーが使用可能です。アクティベーション・ライセンスの購入は、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。

v4.0 以降の有効な製品ライセンスによって使用可能になる有料の機能には、SCCM サーバーを構成することにより、ドライバー、IMM 構成、およびオプション (LSI、Qlogic、Brocade、Broadcom、Mellanox、および Emulex) の IBM ハードウェア・インベントリーを収集する機能が含まれます。

© Copyright IBM Corp. 2012

第 2 章 既知の制限

このセクションのトピックには、IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager バージョン 5.0 に適用できる制限、問題、および回避策に関する情報が記載されています。

制限

IBM Inventory Tool for System Center Configuration Manager バージョン 5.0 には、以下の制限が適用されます。

アンインストールを確認するウィンドウが、インストール・プログラムの処理バーに妨害されることがあります。

問題: システム制御パネルから製品をアンインストールする際、アンインストール・プロセスの終わりで確認ウィンドウが開きますが、処理バーによってアンインストールの確認が妨げられます。

解決策:

- 下にあるアンインストール確認ウィンドウをクリックしてアクティブにし、次に「**OK**」をクリックしてアンインストールを完了します。
- 「**スタート**」メニューからアンインストール・ショートカット・オプションを使用して製品をアンインストールします。この方法では、確認メッセージ・ウィンドウは妨害されません。

既知の問題および回避策

IBM Inventory Tool for Microsoft System Center Configuration Manager v5.0 には、以下の既知の問題および回避策が適用されます。

IBM Inventory Tool のインストールまたは修復時に構成が失敗する

問題: インストール・ディレクトリー内の IBM.SysMgmt.InventoryTool.ServerConfig.exe が削除されているため、IBM Inventory Tool は、SCCM を構成して sms_def.mof を変更することができません。

解決策:

IBM Inventory Tool をアンインストールした後、まず `sms_def.mof` 内のすべての IBM UIM Inventory Tool クラスを再インストールまたは削除し、次に修復を試みます。この mof ファイルは `%SystemDrive%¥Program Files (x86)¥Microsoft Configuration Manager¥inboxes¥clifiles.src¥hinv` にあります。このクラスの先頭と末尾はには、次のように特殊な形をしています。

```
//*****************************************************************************
//* IBM UIM INVEMTORY TOOL CLASSES - BEGIN (DON'T PUT YOUR OWN CLASSES INSIDE)
//*****************************************************************************

[SMS_Report(TRUE),
SMS_Group_Name("IBM Inventory Tool State"),
SMS_Class_ID("IBM|INVENTORYTOOLSTATE|1.0"),
SMS_Namespace(FALSE),
```

© Copyright IBM Corp. 2012

```
Namespace("¥¥¥¥¥¥¥¥.¥¥¥¥root¥¥¥¥ibmuiminv")]
class IBMUIMINV_INVENTORYTOOLSTATE : SMS_Class_Template
{
[SMS_Report (TRUE), key]
datetime Time;
[SMS_Report (TRUE)]
string State;
};
......
//*****************************************************************************
//* IBM UIM INVEMTORY TOOL CLASSES - END (DON'T PUT YOUR OWN CLASSES INSIDE)
//*****************************************************************************
```

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものであり、本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。 IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様自身の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

© Copyright IBM Corp. 2012

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation
MW9A/050
5600 Cottle Road
San Jose, CA 95193
U.S.A.

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性がありますが、その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。 IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確証できません。 IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者にお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

商標

IBM、IBM ロゴ、および ibm.com® は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。

現時点での IBM の商標リストについては、http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Adobe、PostScript は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Cell Broadband Engine、Cell/B.E は、米国およびその他の国における Sony Computer Entertainment, Inc. の商標であり、同社の許諾を受けて使用しています。

Intel、Intel Xeon、Itanium、Pentium は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Java™ およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

Printed in Japan

日本アイ･ビー･エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21